

# 宝塚山の会との合同バスハイク シロヤシオを訪ねて国見岳から御在所岳

2017年5月21日

<参加メンバー> 44人 内、北摂山の会16人(男性9人、女性7人)

<天候> 晴れ

## <コースタイム>

阪急宝塚駅西側 7:00 集合・出発

名神、新名神、東名阪経由 ~ 湯ノ山・蒼滝 (登山口)

9:40 着、10:00 スタート ~ 藤内小屋 10:29 ~ 境石の碑 11:37 ~ ゆるぎ岩 12:10 ~ 国見峠 13:25 ~ 国見岳ピストン ~ ロープウェイ駅手前 13:40 (ここから健脚組は中道コース、一般組は武平峠へと別行動。以下は一般組のコースタイム) ~ 御在所岳 14:35 ~ 武平峠 15:30 ~ 16:50 迎いのバスに乗車 ~ 名神・竜王IC ~ 宝塚 20:00 着

## <山行の概要>

兵庫労山の仲間の会である宝塚山の会との合同バスハイクとして実施した。

シロヤシオの開花期であることから鈴鹿山脈の国見岳から御在所岳への縦走コースを健脚組と一般組に分けて縦走を楽しんだ。今年はいにく目玉のシロヤシオの開花状況がもう一つであったが、清楚な白い花を少ないなりに楽しめた。他にイワカガミやシャクナゲなども花を付けていて春の山の自然を満喫できた。

御在所方面は阪神間からだと公共交通機関利用の場合、時間と費用がかかり大変だが、貸切バス利用だと乗り換えなしでストレートに登山口まで行けて便利である。しかし、往復6時間バスに揺られるのもちとんどかった。



1. 蒼滝Pの登山口からスタート



2. 巨大な格子状堰堤を高巻きして沢の上部へと続く登山道を進む



3. 途中の中道コース分岐を通過



4. 藤内小屋手前の木橋を渡る



5. 藤内小屋着 暫し休憩してさあ出発だ。先はまだ長い



6. 小屋裏の木橋を渡る



7. 可愛いイワカガミが咲いていた



8. 境石の碑前を通過



9. こんな急登を喘ぎながら登る





10. 樹林の隙間から藤内壁が見えた。何人ものクライマーが岩に張り付いていた



11. 樹林を抜けてようやく展望が開けてきた



12. 遅咲きのシャクナゲの赤い花が美しかった



13. ようやく目当てのシロヤシオが咲いていた。白い清楚な花だ



14. ゆるぎ岩に到着



15. ゆるぎ岩の上で手を振る北摂の輝くクライマー？女子



16. この覆面女子はいったい誰？



17. ゆるぎ岩をバックにパチリ



18. ハルリンドウがあちこちに咲いていた



19. 国見峠に到着



20. スミレその1 (スミレの同定はよく分からないのだ)



21. スミレその2



22. 御在所ロープウェイ駅近くの案内板前で集合写真をパチリ



23. ハルリンドウの群落



24. 健脚組と別れ、御在所岳頂上に到着  
ここは山のピークというよりどこかの公園の中みたい





25. ここにもシロヤシオが一部咲いていた



26. 武平峠へと続く登山道に入る



27. 姿が美しい鎌ヶ岳をバックにこれまた美しい？北摂の美女3人



28. 武平峠への大下りの途中にはこんな崩壊地も



29. ようやく武平峠に到着



30. 左上部に伸びる道は鎌ヶ岳への登山道  
今日の山行はほぼこれで終了。そして後は道路に出て迎いのバス待ちだ



31. 宝塚に着いたのはもうすっかり日が暮れて夜になっていました